

Creativity Development

Seminar for memorial books-Seeking for your own self and present-society-

Makoto Ohashi · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES, Mariko Nakae · 学術研究員 / CENTER FOR GENERAL EDUCATION

2 units 前期 火 7・8

Target) 本を読んで考えを深めたり、社会人も交えて異なる世代・異なる考えを持った人と意見の交換をすることで、多様な視点で考え表現する力を身につけます。「自分探しと現代社会」がテーマで、人が「成熟」するというこの意味を考えましょう。

Outline) 現代社会では「自分探し」は若者だけの専売特許ではなくなりました。この授業では「本当の自分」を探すのではなく、なぜ人が自分探しに駆り立てられるのかを客観的に見ることが1点目の目的、そこから人が「成熟」することとはどういうことなのかを考えることが2点目の目的です。授業は主にテキストを読んで(一回は映画『ローマの休日』を見ます)ディスカッションをします。授業の最後では、各自気に入ったテキストを選んで発表してもらいます。

Keyword) 共創型学習, 講読, 自分探し, 成熟, 現代社会

Relational Lecture) “Creativity Development/Reading of memorial books. Let’s consider about the modern society by reading a memorial book”(0.5)

Goal)

1. 自分を見つめなおすことにより、読書力と考える力を身につける
2. 地域社会人とのコミュニケーション力をつける

Schedule)

1. 始めに
2. 「自分探し」をしたことがありますか?
3. 本と出会うということ
4. 自分と向き合う
5. 「自分探し」と現代社会との結びつき
6. 「変わること」への願望?
7. 「大人」になること
8. 「成熟」を考える
9. 「生きること」と現代社会
10. 自分探しということ
11. 大学での学びと自己の発見
12. 自分探しと生涯学習
13. 発表会の準備 1

14. 発表会の準備 2

15. 発表会

16. 総括授業

Textbook) 特になし

Reference) 特になし

Evaluation Criteria) 授業への積極性 60%, 報告・発表会 40% として評価する

Re-evaluation) 無

Message) この授業は、地域社会人向けの公開授業と同時開講する授業です。地域社会人と討論をしながら、理解を深めます。

Webpage) <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/life/GP/index.html>

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220799>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Ohashi (656-7261, ohashi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Nakae .